

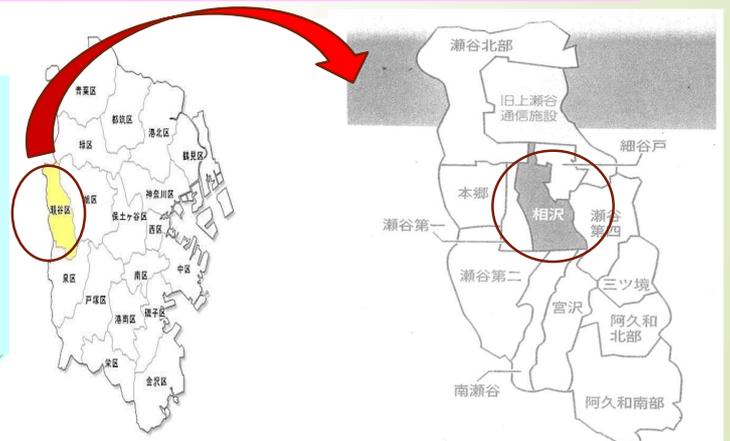
地域の中で自分らしい暮らしを続けるために ～ありのままを受け止め、つながり続ける～

相沢地区民生委員児童委員協議会	会長	紅林 千津子
相沢地区民生委員児童委員協議会	民生委員	出川 和義
配食サービス 火曜の会	代表	平本 滋子
二ツ橋第二地域ケアプラザ	主任ケアマネジャー	吉井 幸子

相沢地区について

- ・ 古くからの町並みも垣間見え、地主の方も多く住まわれている。戸建て住宅と築年数が経過した集合住宅が混在している。
- ・ 坂が多く高低差のある地区のため、買い物や移動手段などが課題になる方もいる。
- ・ 高齢化が進んでいるが、住民同士の声かけや困った時の助け合いが色々なところで行われ、見守り・支え合いの活動が活発な地域。

➡ 人口 約15,000人
➡ 高齢化率 26.0%
➡ 世帯数 約6,800世帯



ケアプラザへの相談傾向

・ 介護保険相談について

遠方のご家族からの相談が他の地区に比べて多い。
民生委員さんが心配な方の情報を教えてくださり、
同行訪問し、介護保険の申請につながることもある。

・ 認知症・一人暮らしの高齢者に関わる相談

近隣の方の見守りや手助けなどの支え合いによって、
一人暮らしでも日常は問題なく生活ができ、大きな問題
が出てからケアプラザに相談が入ることも多い。

主な地域活動の状況



配食サービス（火曜の会）



生活支援サービス
（相沢助け合いの会）

地区内では助け合い活動が盛んにおこなわれており、
高齢者の生活を支えている

配食グループで活動し、 この地域に暮らしているAさん



Aさん

身寄りがなく一人暮らし
以前より地域の活動をしており、配食グループの活動
ではお弁当を配達するボランティア活動をしている。
明るい性格で、地域の中でも人気がある存在

一方で・・・
地域の活動では、約束の時間を忘れてしまったり...
配食グループの活動でも、集金したお金を持ち帰って
しまい、後で気が付いた事も・・・

あれ？おや？と思うことがありながらも、
みんながゆるやかに見守る形でAさんと関わっていた。

ケアプラザの関わりのきっかけ

不動産屋さんからAさんについての連絡

状況を
把握

持ち家が賃貸契約に変わっているお宅
家賃の滞納があり、認知症ではないか？

関わっていく中で・・・

詐欺被害に遭われていることが発覚
食費もままならない状況であることが分かった。

この状況に対して・・・

地域住民

配食活動等を通じたゆるやかな見守り

ケアプラザ

介護保険を申請し、デイサービスを利用

区社協

食材の支援を通じた関わり

弁護士

詐欺被害の相談

住民や専門機関がそれぞれの立場に関わり、
支えている状況

Aさんと関わっていく中での ケアプラザの思い



ケアプラザ職員

騙され続けているより、
施設に入所する方が
幸せなのでは・・・？



Aさん

お弁当の配達は自分の役割！
絶対に忘れないようにする。

心境の 変化

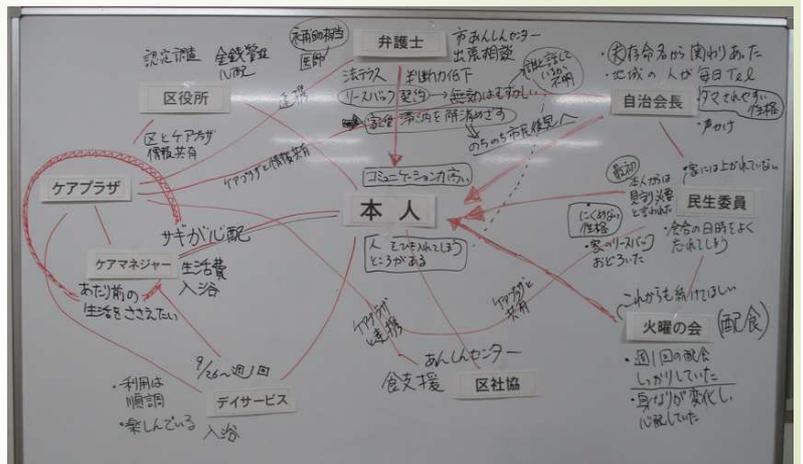
Aさんの思いを大切に
詐欺被害からも守りつつ、Aさんらしくこの地域で
生活するためにはどうしたらいいか？

住民と一緒に話し合う場（地域ケア会議）を設けよう！！

話し合いの参加者



話し合いの様子



Aさん思いや状況をみんなで共有し、
Aさんのできること・できないことを話し合った。

話し合いを終えて・・・

話し合いを行う前の思い

挨拶や立ち話は問題なくしているので、本人がそのような状況だとは思っていなかった。

・ Aさんの想いを大切にし、この地域で暮らし続けるために、住民と支援者でともに支えていこう！

・ Aさんの置かれている状況が把握できたことで、住民として見守りを注意深く行っていこう！

その結果・・・



見守り中で民生委員が怪しい業者を発見し、ケアプラザへ連絡業者から名刺をもらい弁護士につなぎ、詐欺被害が無くなった。

地域の中での想いの変化

配食グループ

配食ボランティア（仲間）として本人にできることは何だろうか？
手伝ってくれているお礼として、お弁当を渡し、「ありがとう」と伝えよう！

民生委員

本人ができることを続けることで認知症の進行も緩やかになるのではないかな？
地域の集まりなどは本人が参加できるように声をかけよう。

地域の中でAさんのことをゆるやかに見守りながら関わっていく。

現在の関わり

・ 民生委員や町内会として

日頃の関わりの中での見守りや、地域活動への参加を促す声掛け

・ 配食ボランティアの仲間として

現在もお弁当を配達するボランティアを続けられるよう、サポートしている。

などによって、Aさんは役割を持って、
生き生きとした生活を現在も続けている。

今後の展望

【ケアプラザ】

地域、隣近所の方々とともに、できることを続け、できないことをフォローしあえる地域にしていきたい。

【火曜の会】

ボランティアがいつまでもできることを続けていかれるよう
個人の強みをいかした活動をしていきたい。

【民生委員】

認知症になっても地域活動の場に出ることを控えてしまうことなく、
参加への声を掛け合える地域にしていきたい。



ご清聴ありがとうございました。